

平成30年8月4日(土)、5日(日)開催!

第11回水郷柳川夏の水まつり

スイ!水!すい!

事業概要説明資料



主催 水郷柳川の水の祭典実行委員会

目 次

1	事業の背景・・・・・・・・・・・・・・・・	1、2
2	目的・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	コンセプト・・・・・・・・・・・・・・・・	2
4	平成30年度事業概要・・・・・・・・	3～9
5	水郷柳川の水の祭典実行委員会名簿・・・	10

連絡先

水郷柳川の水の祭典実行委員会事務局（市役所企画課内）

TEL 0944-77-8423（直通）

FAX 0944-74-5520

E-mail kikaku@city.yanagawa.lg.jp

HP <http://www.yanagawa-solarboat.com/>

1 事業の背景

(1) きっかけ

■平成 19 年 3 月 「第 1 次柳川市総合計画」を策定

将来像「生きがいと活力に満ち自然と共生する住みよいまち」を実現するために、特に重点的に取り組む 5 つの重点プロジェクトを設定。

その一つが「先人が築き、守り続けてきた自然環境を保全するため環境教育や地域づくりを行う」ことを主旨とする「自然との共生プロジェクト」。

■平成 19 年 4 月「柳川市掘割を守り育てる条例」(愛称：水の憲法)を施行

貴重な掘割や河川の水環境を守り、次の世代に引き継ぎ、掘割を生かした快適でうるおいのあるまちづくりを進める。

■平成 20 年 3 月 「掘割を生かしたまちづくり行動計画」を策定

①市と市民と事業者が一体となって具体的な行動に移すため、平成 20 年度からの 5 ヶ年を計画期間として策定。

②行動計画における将来像は、「ホテルの飛び交う水郷柳川」。

③将来像を実現するための具体的な方策として、「①水環境の保全」、「②水郷景観の継承」、「③掘割を守り育てる実践行動」の 3 つの柱。

■平成 20 年 4 月 新たな水のまつりの企画

行動計画の 3 つの柱の一つである「掘割を守り育てる実践行動」に掲げる事業として、市民が水源の森に感謝しながら水と親しみ、水と掘割を通して環境問題を考え、本市の地域資源である掘割や河川を活用した「新しい水のまつり」を企画。

(2) これまでの祭典

■平成 20 年 8 月 2 日、3 日 第 1 回「水郷柳川夏の水まつり」を開催

・観客数 のべ 3,500 人 (足湯広場 2,000 人、あめんぼ広場 1,500 人)

■平成 21 年 8 月 1 日、2 日 第 2 回「水郷柳川夏の水まつり」を開催

・観客数 約 5,000 人

■平成 22 年 7 月 31 日、8 月 1 日 第 3 回「水郷柳川夏の水まつり」を開催

・観客数 約 12,000 人 ・柳川スケールボートフェスティバルを同時開催

■平成 23 年 8 月 6 日、7 日 第 4 回「水郷柳川夏の水まつり」を開催

・観客数 約 12,000 人

■平成 24 年 9 月 15 日、16 日 第 5 回「水郷柳川夏の水まつり」を開催

・観客数 約 10,000 人

- 平成25年8月3日、4日 第6回「水郷柳川夏の水まつり」を開催
 - ・観客数 約9,000人
- 平成26年8月2日、3日 第7回「水郷柳川夏の水まつり」を開催
 - ・観客数 約10,000人
- 平成27年8月1日、2日 第8回「水郷柳川夏の水まつり」を開催
 - ・観客数 約15,000人
 - ・ソーラーボート大会に海外チーム初参戦（インドネシア、タイ）
- 平成28年8月6日、7日 第9回「水郷柳川夏の水まつり」を開催
 - ・観客数 約15,000人
- 平成29年8月5日、6日 第10回「水郷柳川夏の水まつり」を開催
 - ・観客数 約10,000人 ※台風5号接近のため、2日目の正午で中止。

2 目的

市民の力と地域の力を源に、本市の地域資源である掘割や河川を活用し、次代を担う人づくりや市民主導の地域づくりを推進するため、市民自らアイデアを出し合い、事業を企画し、手作りで水と親しみ、参加できる「市民の市民による市民のための水まつり」を実践することで、市民の手による水環境の再生を啓発することを目的とします。

また、ソーラーボート大会も合わせて開催することによって、環境面における本市の先進的な取り組みを全国に発信して本市のイメージアップを図ることを目的とします。

3 コンセプト

人が集う 心が通う 水辺の創造

恒久的に持続可能なポジショニングを目指す



水辺回帰に向けた方向性の策定

水と遊ぶ

水辺で遊び、水に親しむ体験型のイベントを提供し、柳川が持つ水辺のロケーションの豊かさを子どもたちが感じる仕組みづくりを創造する。

水辺で寛ぐ

水辺空間に人が集い、水辺の心地良さを共有できる場を提供し、掘割や河川が持つ魅力を市民が実感できる仕組みを創造する。

水辺を感じる

水辺で、誰もが参加できるイベントを創造し、参加者や来場者で感動を共有できる仕組みづくりを行い、上質な水辺イメージを醸成する。

4 平成30年度事業概要

- ① 開催時期 平成30年8月4日（土）、5日（日）
- ② 会場 からたち文人の足湯公園一帯
- ③ 事業主体 水郷柳川の水の祭典実行委員会
- ④ 事業内容

■8月4日（土）

カヌー競争

<概要>

カヌー（B&G 艇）で、往復 200mを4艇で競うタイムレースです。小学生の部と一般の部に分けて競います。

<対象>

小学4年生～でカヌーが漕げる人 先着 40 艇

10:30～11:30

【昨年の様子】



ソーラーボート 周回予選

<概要>

3艇1組が2分間隔で出走し、1週（約3.1 km）のタイムを競う競技です。決勝には、予選を通過した20艇が出場できます。

13:00～14:30

【昨年の様子】



はんざり競漕

<概要>

はんざりに乗り、手で漕いで速さを競います。

<対象>

小学4年生以上 先着50人

14:45～15:30

【昨年の様子】



掘割エイト競漕

<概要>

約150mの区間を9人1組でどんこ舟を漕いで競うタイムレースです。

<概要>

中学生以上で9人1組 30チームまで

16:00~17:30

【昨年の様子】



■8月5日（日）

ソーラーボート スラロームコンテスト

9:00~10:10

<概要>

2艇ずつ出走し、約150mの区間にランダムの間隔（約6m~10m）で設置されたブイをスラロームしてタイムを競います。

【昨年の様子】



水上ゴザばしり

11:00~12:00

<概要>

水上に設営された約20mのゴザの上を素早く駆けぬけタイムを競います。

【昨年の様子】



<対象>

小学生以上 先着50人

ソーラーボート 周回リベンジ

13:00~13:30

<概要>

惜しくも予選通過できなかったチームを対象に、一斉にスタートして1周のタイムを競います。

【一昨年の様子】



ソーラーボート 周回決勝

<概要>

予選タイムの順にスタートポジションを決定し、20艇一斉にスタートして3周（約10km）の順位を競います。決勝に出場する20チームには400Wの地上太陽光発電設備を貸し出し、電力ピットとして使用できます。

14:00~15:10

【一昨年の様子】



金魚すくい

<概要>

縁日のように金魚すくいを行います。

<対象>

幼児から大人まで誰でも可 1回100円

10:00~15:00

【昨年の様子】



■両日実施

スケールボート展示・操縦体験

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

ラジコンスケールボートやラジコンヨットなどの展示や航行・帆走を行っています。また、ラジコンの操縦体験もできます。

【昨年の様子】



アクアスキッパー

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

アクアスキッパー(水上自転車)に乗って水上をピョンピョンと進むことができます。

【昨年の様子】



<概要>

小学4年生以上

水鉄砲射的ゲーム **(新規)**

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

水鉄砲を使って、水風船を撃ち落とす射的ゲームです。

【イメージ】



<概要>

各日 先着300名(景品あり)

堀 de カヌー

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

掘割でカヌー遊びをします。

<対象>

1人乗りは小学4年生以上。2人乗りは保護者と一緒なら小学4年生未満でも乗れます。

【昨年の様子】



巨大プール

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

会場に巨大プール(約10m四方)を設置し、子どもから大人まで楽しめます。

【昨年の様子】



展示ブース

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

スケールボートの展示、ホウ酸だんご・石鹸づくり(1日のみ)、パトカー・白バイ、消防車展示など、子ども大人関係なく楽しめます。

【昨年の様子】



水辺屋台村

4日(土) 10:00~17:30

5日(日) 9:00~16:00

<概要>

水辺で寛いで飲食のできる屋台村を設置します。

【昨年の様子】



⑤全国への情報発信方法

- ホームページやインターネット配信等を活用し情報発信をします。
- 世界で唯一の掘割を使ったソーラーボート大会も同時に開催することで、環境面でのメディアへのPRも行います。

5 水郷柳川の水の祭典実行委員会名簿

	団 体 名	役 職	氏 名	備 考
1	NPO法人有明会	理事長	工藤 徹	
2	九州スケールボート倶楽部		新谷 裕幸	
3	ジャングルジム		徳永 貴大	副会長
4	福岡有明海漁業協同組合連合会		山田 和弘	
5	堀なおしネットワーク/蒲池堀割委員会	代 表	木下 力栄	
	堀なおしネットワーク/蒲池堀割委員会	副代表	西村 明利	
	堀なおしネットワーク/蒲池堀割委員会	事務局長	古賀 忠雄	
6	堀割環境整備機構	会 員	元山 和志	
7	まちづくりネットワーク柳川	代 表	川口 聡	会長
8	水の会	会 長	立花 民雄	顧問
	水の会		平野 幸二	副会長
	水の会		梅崎 敏信	
9	柳川クラスタープロジェクト		田中 勝裕	
10	柳川市観光協会	副会長	山田 美代子	
11	柳川市商工会青年部		諸藤 悟	
12	柳川市地域婦人会連絡協議会		大淵 知代	
13	柳川商工会議所青年部		古賀 丈二	監査
	柳川商工会議所青年部		山田 恭史	
14	柳川青年会議所		金納 伊一郎	
15	柳川ソーラーボート競技会	事務局長	明石 剛二	副会長
	柳川ソーラーボート競技会		松藤 満也	
16	柳川農業協同組合	総合企画課	北原 大也	監査
17	柳川発見会議	代 表	今村 功輔	